

報道関係各位

ケータイ「eデモクラシー」調査（速報）

2001. 08. 14

博報堂広報室・博報堂生活総合研究所

博報堂生活総合研究所では、デジタル生活者の政治に関する意識を聴取するクイック調査を8月6日～13日にかけて実施した。株式会社エイワンアドネットの協力を得て、同社が提供する、携帯電話による調査システム「エイワンリサーチアシストシステム」を利用した。

* 「エイワンリサーチアシストシステム」・・・略称：a1（エイワン）リサーチ

全国のE2web接続可能端末から、ユーザーに携帯画面上のバナーをクリックしてもらい、リンク先のフォームにしたがって文字入力によって質問に答えてもらうシステム。複数回答、単一選択、自由回答いずれも可能で、画像の添付もできる。

本リリースはその調査の8月6日～9日正午までの2日半で自動集計された有効回答数3164サンプルに関する速報である。

年代構成							
	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	総計
男性	334	791	487	114	17	3	1746
女性	333	700	338	43	3	1	1418
総計	667	1491	825	157	20	4	3164

上記表のとおり、調査手法の特性ゆえ、対象者は若い世代に偏っており、50代以上ではサンプル数が不足している。また男女では、やや男性の方が多かった。しかし、わずか2日半で若者層を中心に驚異的なサンプル数を自動的に獲得でき、しかも回答態度もきわめて良好であったことから、今後、世論調査、マーケティング調査の新しい手法として十分に可能性があるものと思われる。なお、回答者の地域的な分布は別表1（P6）のようになっており、若干関西系が多めであったものの、ほぼ偏りない分散が確保された。

この件に関するお問い合わせ先
博報堂生活総合研究所 鷲田・川口
TEL 03-3233-6450

調査結果 1 デジタル世代も参院選に投票。政治への積極参加の姿勢。

参院選の投票にいきましたか			
	はい	いいえ	サンプル数
男20代	60.8	39.2	791
男30代	70.2	29.8	487
男40代	80.7	19.3	114
男50代	76.5	23.5	17
男60代	100.0	0.0	3
男計	65.9	34.1	1412
女20代	53.4	46.6	700
女30代	63.6	36.4	338
女40代	67.4	32.6	43
女50代	66.7	33.3	3
女60代	0.0	100.0	1
女計	57.1	42.9	1085
総計	62.1	37.9	2497

今回の調査対象者は若者層が多かったにもかかわらず、先の参院選での全体合計での投票率は62.1%を記録し、実際の投票率(56.44%)よりもやや高めであった。特に男性30代～40代での高さが目立っており、とかく冷めていると思われがちなデジタル世代も、政治に積極参加したことが読み取れる結果であった。

調査結果 2 政治への関心の顕著な高まり。TV優位の世論形成パターン。

小泉政権が発足する以前より政治に対する関心はたかまりましたか				
	高まった計	変わらない	低くなった計	サンプル数
男10代	72.5	26.0	1.5	334
男20代	60.1	38.2	1.8	791
男30代	55.2	42.7	2.1	487
男40代	59.6	39.5	0.9	114
男50代	64.7	35.3	0.0	17
男60代	66.7	33.3	0.0	3
男計	61.1	37.2	1.7	1746
女10代	75.7	23.7	0.6	333
女20代	76.0	23.1	0.9	700
女30代	72.8	26.3	0.9	338
女40代	83.7	16.3	0.0	43
女50代	100.0	0.0	0.0	3
女60代	100.0	0.0	0.0	1
女計	75.5	23.8	0.8	1418
総計	67.5	31.2	1.3	3164

デジタル世代においても、小泉政権になって以来、政治への関心度は顕著に高まっていることが確認された。特に女性においては75.5%が「関心が高まった」と回答しており、男性を15ポイントほども引き離れた結果になった。小泉首相、田中外相など、女性に話題性を獲得している政治家が多数活躍していることがこの要因であろうと分析できる。

なお、「以前より政治に関するマスコミ情報をよく見たり読んだりするようになったか」という質問を、TV番組、新聞記事、雑誌記事それぞれについて行ったところ、

政治に関するTV番組をよく見るようになった=50.0%

政治に関する新聞記事をよく読むようになった=32.9%

政治に関する雑誌記事をよく読むようになった=27.2%

となり、TVからの情報が他より優勢な情報源になっていることが判明した（詳しくは別表2、P7を参照）。この傾向も特に女性で顕著であり、女性はやや「TV&雑誌型」、男性はやや「新聞型」の傾向が見られた。

また、「友達とのメールの中で、政治に関することを書いたことがある」とする回答も、全体で21.3%にのぼり、政治がけっして縁遠いテーマではなくなったことが浮き彫りになる結果であった（詳しくは別表3、P8を参照）。

調査結果3

日本再生のカギは意外にも「介護・高齢者向けサービス」という結果。

日本が元気を取り戻すために、どのような分野の産業が大切と思うかを質問してみたところ、若い調査対象者であるにもかかわらず、意外にも「介護・高齢者向けサービス」が1位（25.8%）となり、2位が「金融」（22.8%）となった。デジタル世代にもかかわらず、政府が重点分野に掲げる「IT関連分野」は3位（15.1%）に留まった。下位は「不動産」（1.4%）、「レジャー産業」（5.8%）「建設業」（6.9%）などで、全般にバブル時代の面影を残す産業は敬遠された結果になった。

	日本経済が元気を取り戻すために大切な分野は？									サンプル数
	IT関連分野	バイオテクノロジー分野	介護・高齢者向けサービス	レジャー産業	金融	不動産	建設業	流通業		
男10代	23.4	10.2	26.0	3.9	22.8	1.2	5.4	7.2	334	
男20代	14.9	9.5	17.4	7.8	22.6	2.0	10.4	15.3	791	
男30代	15.6	9.2	21.4	6.4	22.2	2.5	8.8	14.0	487	
男40代	16.7	10.5	15.8	7.9	16.7	4.4	10.5	17.5	114	
男50代	17.6	35.3	5.9	11.8	17.6	0.0	5.9	5.9	17	
男60代	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3	
男計	16.8	9.9	20.0	6.7	22.1	2.1	8.9	13.4	1746	
女10代	13.5	7.5	41.7	2.7	21.3	0.3	0.9	12.0	333	
女20代	12.1	5.0	34.1	5.1	23.0	0.4	4.6	15.6	700	
女30代	13.6	4.7	23.4	5.3	28.4	0.6	7.4	16.6	338	
女40代	16.3	14.0	20.9	2.3	20.9	2.3	2.3	20.9	43	
女50代	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3	
女60代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	1	
女計	13.0	5.8	32.9	4.6	23.8	0.6	4.3	15.1	1418	
総計	15.1	8.1	25.8	5.8	22.8	1.4	6.9	14.2	3164	

調査結果4 「中国、韓国との関係がもっとも大切」との意識が優勢。

これから日本が大切にすべきなのはどの国々との関係？											
	韓国	中国	ロシア	東南アジア	アラブ諸国	合衆国	欧州	アフリカ諸国	南米諸国	オセアニア	総計
男10代	67.1	64.4	25.4	46.1	26.0	60.2	51.2	24.9	17.4	19.2	334
男20代	65.1	69.8	22.5	51.8	21.9	53.2	47.5	17.2	12.5	17.2	791
男30代	63.4	68.4	26.3	54.6	24.4	49.5	44.4	19.9	11.9	19.5	487
男40代	64.9	69.3	28.9	58.8	27.2	50.0	36.8	20.2	14.0	20.2	114
男50代	35.3	58.8	23.5	52.9	23.5	52.9	47.1	0.0	0.0	23.5	17
男60代	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	3
男計	64.7	68.2	24.5	51.9	23.7	53.3	46.6	19.4	13.2	18.4	1746
女10代	72.4	73.0	30.0	46.2	24.0	60.7	47.7	27.9	20.4	22.8	333
女20代	67.0	69.6	25.6	45.9	17.9	66.4	48.4	18.7	14.9	17.0	700
女30代	63.0	69.8	22.8	46.4	22.2	64.5	45.6	14.8	9.2	13.6	338
女40代	58.1	60.5	20.9	51.2	23.3	67.4	51.2	14.0	14.0	14.0	43
女50代	100.0	66.7	66.7	66.7	0.0	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	3
女60代	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
女計	67.1	70.2	25.9	46.3	20.5	64.6	47.7	19.8	14.8	17.5	1418
総計	65.8	69.1	25.1	49.4	22.3	58.4	47.1	19.6	13.9	18.0	3164

「これからの日本にとって、どこの国々との関係が大切と思うか」を質問してみたところ、1位「中国」（69.1%）、2位「韓国」（65.8%）となり、デジタル世代では、アジアの隣国との関係を重視する意識が強いことが分かり、微妙な政局に対して、強い関心をもって見守っていることが裏づけられる結果になった。アメリカ合衆国は3位（58.4%）と、それらに順じる結果に留まった。

調査結果 5 政治に関する意識の高まりに地域差あり。一位は福井、最下位は岡山。

デジタル世代での政治への関心度には、地域差があることが判明した。一位は福井県で83.3%の回答者が「政治に対する関心度が高まった」としたのに対して、最下位は岡山県で51.7%に留まった。

政治に対する関心度が高くなった(都道府県別)		
	%	総計
福井県	83.3	18
徳島県	81.0	21
茨城県	80.9	47
静岡県	78.9	71
岐阜県	78.4	37
佐賀県	78.3	23
青森県	76.9	39
三重県	75.0	24
鳥取県	75.0	12
愛知県	71.7	145
宮城県	70.9	55
山形県	70.8	24
福岡県	70.8	144
長崎県	70.3	37
栃木県	69.7	33
群馬県	69.4	49
兵庫県	69.3	176
神奈川県	68.9	196
山口県	68.4	38
宮崎県	67.9	28
東京都	67.8	261
鹿児島県	67.6	34
大阪府	67.4	353
岩手県	66.7	27
香川県	66.7	27
高知県	66.7	15
富山県	66.7	30
北海道	66.5	182
埼玉県	66.4	143
愛媛県	65.7	35
千葉県	65.7	137
長野県	65.6	61
広島県	65.4	78
沖縄県	64.9	37
滋賀県	64.4	45
和歌山県	64.0	25
京都府	61.9	126
熊本県	61.8	34
山梨県	61.5	13
島根県	60.0	25
新潟県	58.6	29
石川県	58.3	24
福島県	57.9	38
奈良県	57.6	59
秋田県	57.1	14
大分県	54.1	37
岡山県	51.7	58
総計	67.5	3164

別表1 回答者の地域分布

都道府県別構成			
	男性	女性	総計
大阪府	194	159	353
東京都	144	117	261
神奈川県	119	77	196
北海道	82	100	182
兵庫県	102	74	176
愛知県	87	58	145
福岡県	79	65	144
埼玉県	77	66	143
千葉県	76	61	137
京都府	69	57	126
広島県	37	41	78
静岡県	37	34	71
長野県	37	24	61
奈良県	31	28	59
岡山県	32	26	58
宮城県	34	21	55
群馬県	26	23	49
茨城県	24	23	47
滋賀県	31	14	45
青森県	19	20	39
山口県	22	16	38
福島県	22	16	38
沖縄県	18	19	37
岐阜県	23	14	37
大分県	17	20	37
長崎県	15	22	37
愛媛県	15	20	35
熊本県	15	19	34
鹿児島県	21	13	34
栃木県	17	16	33
富山県	17	13	30
新潟県	17	12	29
宮崎県	15	13	28
岩手県	19	8	27
香川県	13	14	27
島根県	21	4	25
和歌山県	16	9	25
三重県	13	11	24
山形県	14	10	24
石川県	12	12	24
佐賀県	11	12	23
徳島県	13	8	21
福井県	12	6	18
高知県	8	7	15
秋田県	8	6	14
山梨県	8	5	13
鳥取県	7	5	12
総計	1746	1418	3164

別表2 各メディア別の政治関連情報関心度

以前より政治関連のTV番組を見るようになりまたか				
	はい	変わらない	いいえ	サンプル数
男10代	55.7	42.8	1.5	334
男20代	42.7	55.0	2.3	791
男30代	39.4	58.3	2.3	487
男40代	42.1	55.3	2.6	114
男50代	52.9	47.1	0.0	17
男60代	66.7	33.3	0.0	3
男計	44.4	53.5	2.1	1746
女10代	60.7	37.8	1.5	333
女20代	56.3	41.1	2.6	700
女30代	52.7	46.2	1.2	338
女40代	69.8	30.2	0.0	43
女50代	100.0	0.0	0.0	3
女60代	0.0	100.0	0.0	1
女計	56.9	41.2	1.9	1418
総計	50.0	48.0	2.0	3164
以前より政治関連の新聞記事を読むようになりまたか				
	はい	変わらない	いいえ	サンプル数
男10代	35.0	63.8	1.2	334
男20代	32.1	65.2	2.7	791
男30代	32.0	65.7	2.3	487
男40代	40.4	56.1	3.5	114
男50代	58.8	41.2	0.0	17
男60代	66.7	33.3	0.0	3
男計	33.5	64.2	2.3	1746
女10代	30.6	68.8	0.6	333
女20代	32.0	65.9	2.1	700
女30代	32.5	65.4	2.1	338
女40代	44.2	53.5	2.3	43
女50代	66.7	33.3	0.0	3
女60代	0.0	100.0	0.0	1
女計	32.2	66.0	1.8	1418
総計	32.9	65.0	2.1	3164
以前より政治関連の雑誌記事を読むようになりまたか				
	はい	変わらない	いいえ	サンプル数
男10代	26.0	70.7	3.3	334
男20代	25.7	70.5	3.8	791
男30代	27.1	69.0	3.9	487
男40代	30.7	64.0	5.3	114
男50代	35.3	52.9	11.8	17
男60代	33.3	33.3	33.3	3
男計	26.6	69.5	4.0	1746
女10代	28.8	68.2	3.0	333
女20代	27.1	69.4	3.4	700
女30代	28.1	69.5	2.4	338
女40代	34.9	60.5	4.7	43
女50代	66.7	33.3	0.0	3
女60代	0.0	100.0	0.0	1
女計	28.1	68.8	3.1	1418
総計	27.2	69.2	3.6	3164

別表3 メールの中での政治の話

友達にメールで政治のことを書いたことがありますか？			
	はい	いいえ	サンプル数
男10代	27.8	72.2	334
男20代	21.9	78.1	791
男30代	17.7	82.3	487
男40代	16.7	83.3	114
男50代	5.9	94.1	17
男60代	33.3	66.7	3
男計	21.4	78.6	1746
女10代	24.6	75.4	333
女20代	19.0	81.0	700
女30代	23.1	76.9	338
女40代	18.6	81.4	43
女50代	33.3	66.7	3
女60代	0.0	100.0	1
女計	21.3	78.7	1418
総計	21.3	78.7	3164